

# 河辺林通信

建部北町の森から

2017年8月号 No.232

## 夏休みがきた！

キラキラとタマムシが飛び、夕方になるとヒグラシが鳴き出し、本格的に夏到来！といった森です。花では、鮮やかな青色のツユクサや、目を引くオレンジ色のオニユリやヤブカンゾウも、夏の暑さを引き立てている感じがします。

夏休みのイベントは、今回もたくさんの方に申し込みいただきました。特に人気なのは、やっぱり森の地蔵盆。今年もどのイベントもにぎやかになりそうです。その様子は次号お伝えします！

### 上級編ボード歴代ギャラリー



←春休みが終了する頃には  
ボードも写真でいっぱいに！



2017春



↑2017夏休みはこちら！

## 3回目のモリイコ！とモリイコ！Sは・・・

3回目のモリイコ！も最初は森探検へ。色とりどりのキノコや先月より大きくなったカマキリを見つけたり、森の中の目もだんだんと鍛えられてきた様子です。

今回のミッションテーマは「川」。まずは、川に浮かべる舟を作りました。一人では難しい作業もお手伝いしあって作っていました。お昼からは、作った舟を浮かべたり、カニや魚を捕まえました。暑い中でしたが、地下水をくみ上げている森の水は冷たーい！この暑さだからこそできるプログラムをめいっぱい楽しみました。



「モリイコ！S」は、お昼ご飯をみんなで一から作りました。メニューはピザ！生地をこねる、具材を切る、炭火をおこす、ピザ窯をつくる、この作業すべてこどもたちが行いました。いろんな過程を経て出来上がったピザ、美味しいに決まります。ピザ半分（4切れ）も食べる子がたくさんいました！

お昼からの時間は、晴れていた隊は森探検へ。雨だった隊は生きものの観察をそれぞれした後、シャボン玉を作って遊びました。竹を切ったものや、虫食いの葉っぱを使い、大小様々なシャボン玉を作ることができ、シャボン玉のようにはじける笑顔をたくさん見ることができました。

## ●7月の作業だより

### 第2土曜日（7月8日）17人

良く晴れた日で夏の暑さにだんだん近づいてきました。

①炭つめ班 焼いた炭を炭窯からダンボールに詰めかえる作業。顔が真っ黒になるから、マスク必須！

②水辺外来種退治班① ちびっこたちが、センター裏の水辺に生えているカナダモをぬきました。

③水辺外来種退治班② 水辺の林に生えている外来種のカナダモ、チクゴスズメノヒ工を抜きました。

④お昼ご飯班 今月は遊林会の19周年を記念して焼き焼きパーティーでした。焼きたてのお野菜や、冷や汁がとってもおいしい！

### 梵釈寺（7月13日）13人

先月作成した薪棚を、設置しました。お寺とも相談して、車から見える入口の一等地に薪棚を設置しました。梵釈寺の活動が、目に見える形に。

### 第4水曜日（7月28日）6人

風があつてここ最近では過ごしやすい日でした。梵釈寺で作った薪棚と同様のものを森でも作成。午前中でほとんど完成したので、午後に最期の仕上げをして終わりました。

センター裏の水辺は、カナダモを上流からぬいたので、水の流れが少しだけ出てきました。ほんの少しだけハイハマボッスも見つかりました。

## 8月の活動日

8/11 (金) 注意！	草刈り 水辺外来種退治 水辺砂利掃除
8/17 (木)	竹工作準備 水辺砂利掃除
8/23 (水)	草刈り 水辺外来種退治

朝9:00～（遅刻可）  
第2土曜日は、9:00より  
1時間ほど観察会を行います

## 7月観察会



曇り空から差し込む陽射しが暑い中、12名の方が観察会に参加して下さいました。今回のテーマは「テントウムシ」誰にでも人気のあるテントウムシってどんな生きものなのか？始めに10問クイズをして、テントウムシのユニーク！で意外！？な生態を知ってもらいました。その後、森にはどんな種類のテントウムシがいるのか探しにいきました。この日は、モリイコ！S経験者の子が参加してくれていたのでクリアケースを使ったモリイコ流・虫つかみの方法を披露してくれました！肉食のテントウムシはアブラムシを食べるのですが、アブラムシは27℃以上の暑さになると減ってしまうそうで、食べる物がなくなれば、テントウムシも夏の間は涼しい落ち葉の下に潜り夏眠（かみん）に入るそうです。小さい生き物ですが、その体の中には知らなかつた魅力がたくさんあることに気付けました。今回は残念ながら一匹しか見つけられなかったので、秋になったら森にはどんなテントウムシがいるのか、もう一度探してみたいですね！



## 東近江主催の研修に参画してきました

7月の12、13日に東近江市が主催している「東近江市地域おこし協力隊および若手事業者研修」に参画してきました。

内容としては、事業計画の作成なのですが、いきなり作成に入るのではなく順を追つて説明していただきました。実はこの研修は、全部で6回あり、すべての研修内容が繋がっているそうです。

今回は、ニーズについての研修でした。ニーズを考える時は、当たり前の事ですが、自分たちではなく相手が何を欲しているのかを考えながらやらないとダメらしく、とても難しかったです。

ニーズだけでなく、商品やサービス、価格や販売数量、販路やPR方法などなど考えることが多かったです。

しかし、何よりも重要なのは顧客を誰にするかです。これがしっかりしていないと、商品を考えることができず、事業計画を立てられないそうです。

今回の研修では、基本中の基本を学びました。次回からはどんどんステップアップしていき、最終的には事業計画を作成します。

全6回の研修が終わった後に自分で立てる事業計画がどうなっているのか、少し楽しみだつたりしています。

## 編集後記

梅雨明けの発表と同時に雨が降り始めました。夏の雨は夕立が多いです。私は雨がつくものなら蝉時雨（せみしぐれ）が好きです。今の森ではたくさんの蝉がないでいて、まさに蝉しぐれといった感じ。この蝉たちの大合唱を聞いていると、「ようやく夏が来たんだな」と思います。

望月

### [発行者]

〒527-0003  
特定非営利活動法人  
滋賀県東近江市建部北町531  
里山保全活動団体 遊林会  
河辺いきものの森内  
代表理事 井田三良  
電話：0748-20-5211  
メール：ikimono@e-omi.ne.jp